

14日から16日にかけて RYE のオリエンテーションがありました。このオリエンテーションは RYE でフロリダに留学している生徒を対象にしたもので、31ヶ国から78人の留学生が集まり交流しました。たくさんのアクティビティがあったのですが、一番楽しかった他己紹介について少し書きたいと思います。他己紹介ではまず同じテーブルの人たちと自己紹介をしゃべったり話したりします。その後、誰かとペアを組んでその子を他のテーブルのみんなに紹介します。私はフランス人の子とペアを組んだのですが彼の名前を発音できなくて何度も練習しました。何回も自分の名前を(しかも間違っ)言っているのがおもしろかったのか、ずっと横で笑っていました。その後、トルコ人の男の子が折り紙をしようと言い出して、同じテーブルのみんなと鶴を折りました。折り紙というものをみんな知っていて、しかも折れるなんて(私は鶴が折れません)本当にびっくりしましたし、日本の文化ってそんなに広まっているのだなと感動しました。そのことをトルコ人の子に伝えたら「え？折り紙って日本のものなの？」って言われてなんとも言えない気持ちになりました(笑)

この他にも講演会や演劇、バッジ交換などがあり、この3日間でたくさんの同じ目標を持った友達ができ、最後にみんなで頑張ろうねってハグをして別れた時には目がうるうるで恥ずかしかったです。

夏休み最終日には RYE で同じ地区の留学生たちと BBQ and swimming party をしました。アクセントのせいで言いたいことが伝わらないこと、アメリカに来てから太ったことなど同じ留学生だから分かり合える話をたくさんできて、仲間って本当に大切だなと改めて実感しました。撮った写真でまともなのが少なかったのでスロバキア人の子と国旗を持って撮った写真を添付しておきます。写真のように国旗を持って写真を撮ろうと言われることが多いので留学生は日本の国旗を持っていくと思いついた写真がたくさん撮れると思います。ちなみに私が持っている国旗はチェコの国旗です。

24日から学校が始まりました。私が取っている授業は偶数日が海洋学・コーラス・アメリカ史・代数学、奇数日が陶芸・PE・演劇・英語です。アメリカ史と英語は必須で代数学はカウンセラーに取るように言われて取りました。苦手な数学を、しかも英語でしなければならないのですごく大変ですが、単位を落とさないように頑張っています。好きな授業は海洋学と演劇です。海洋学は単語が専門的なものもあって難しいですが、フロリダの環境や海洋生物について学べるので、自分の住んでいる州を知ることができるいい機会になると思います。演劇の授業には明るく外交的な生徒が多いので留学生の私にとってはすごく居心地のいいクラスです。演劇は本当にたくさん友達ができるので留学生は取るべき教科だと思います。ちなみに私が取っている中で2番目に友達が多いクラスは代数学です。友達もでき、学校の広さにも慣れて今は楽しく学校に通っています。来月はトライアウトやホームカミングウィークがあるので頑張りたいと思います。



今月の初めにチアリーディングのトライアウトを受けました。トライアウトとは入団試験のようなもので運動部に入るにはほとんどの場合受けなければいけません。実はぎりぎりまでラクロスを受けるかチアを受けるか迷っていたのですが、チアのほうがトライアウトの日程が近かったのでチアを受けました。結果は合格で残念ながらラクロスはできなかったのですが、また学校外で機会があれば挑戦してみたいです。

チアリーディングはフットボールシーズンなので毎週フットボールの応援をします。私は今まで一度もフットボールの試合を観たことがなかったのでルールもなにも全然わからなかったのですが、友達がプレーしているのを間近で観たり、友達がルールを教えてくださいたりしてだいぶ理解できました。チアリーダーはフットボール選手に一番近い場所で試合を観られるので迫力がありますし、スポーツ観戦しながらスポーツ（チア）できるので毎週の試合が楽しみです。

これもフットボール関連ですがホームカミングウィークがありました。ホームカミングウィークにはスピリットデーといって毎日テーマに沿った服装で登校するのですが、これが思った以上に生徒が参加していないのと恥ずかしさであまり乗り気ではなくぎりぎりまでためらっていました。でもせっかくの異文化体験なのにやらないなんてもったいないという気持ち（とチアリーダーはスピリットリーダーとして強制参加）で結果全部参加しました。テーマは学校によって違いますが、私の学校は月曜日：パジャマデー 火曜日：タッキーツーリストデー（おかしな観光客） 水曜日：アメリカデー 木曜日：ネオンデー 金曜日：クラスカラーデー（学年のテーマカラー）でした。月曜日は朝起きてそのまま学校に行けるので楽でしたが金曜日はチアリーダー全員ユニフォームを着てみんなでおそろいのメイクをしていかなければいけなかったので朝から準備が大変でした。

水曜日には nite trax、金曜日には Pep Rally（集会）とホームカミングフットボールゲームがあり、毎日練習があつて私にとってはホームカミングウィーク＝チアリーディングウィークでしたがすごく楽しかったです。チアなんて日本にいたときは興味もなかったのに、今はチアが私のなかで大部分を占めています。ホームカミングダンスも楽しかったのですが、一番楽しかったのはホームカミングゲームとゲーム前のパレードでした。パレードにはチアリーダー専用のフロートに乗って参加しました。そしてフットボールゲームは私の学校が圧勝でプレイヤーも観客もとても盛り上がっていて、アメリカにいることを強く実感しました。

今月は本当に忙しくて家にいて何もしない時間が日本にいたときよりも短いんじゃないかと思うくらい本当に毎日充実しています。写真はホームカミングゲームとパレードのフロートの写真です。



今月の初めにロータリーのディズニートリップがありました。フロリダとサウスカロライナに留学しているロータリーの留学生たちのためにロータリーが主催してくれたもので、オーランドのディズニーワールドに4日間のトリップです。私の住んでいるフォートマイヤーズからは車で約3時間かかりますが、他の国からの留学生たちと一緒にだったのでとても楽しかったです。久しぶりに同じ地区の留学生たちに会ってたくさん話して安心しました。彼女達は私にとって家族のような存在で、アメリカ以外の国のこともたくさん知ることができるので、地区の留学生に会う時間はとても貴重です。

ディズニーではとても楽しい時間を過ごしたのですが、4か月ぶりに日本人にあって日本語を話し、最初のほうはうまく言葉が出てこなくて焦りました。日本人といると言語の面だけでなく、気を遣わなくていいので一緒にいてとても楽です。しかし今回、私は日本人以外にもたくさんスウェーデン人の留学生と話ができたので嬉しかったです。スウェーデン語を初めて聞いたときにとってもきれいな音で感動し、最も行ってみたい国だったので、今回会った二人にたくさんスウェーデンのことを教えてもらいました。ひとはサウスカロライナに住んでいるのもうアメリカ国内で会うことはありませんが、スウェーデンに来るときは連絡してねと言ってももらえ、改めて留学生同士の絆の強さを感じました。留学するとアメリカだけでなく他の留学生から他の国のことも学べ、世界中に友達ができるので、本当に素敵な経験だといえます。みんながみんな留学できるわけではないことは分かっていますが、学校にきている留学生と話すことでも視野がとても広がると思います。

2週間の冬休みは目立ったことも特になく、今は学校が始まり、もうすぐ中間があります。アメリカではテストは年に2回しかなく、日本の学校に比べると本当に簡単です。日本と違って留学生は特別扱いされることなく同じカリキュラムを受けているのですが、それでも日本に比べるととても楽です。(アメリカ人からみた日本人は勉強ばかりしているといっていました。) バスケのチアもそろそろ再開され、気温も30℃前後で毎日元気に過ごしています。あと6か月しかないことに気づきとても焦っていますが時間を大切に頑張ろうと思います。(特に中間テストを笑)

写真は大晦日に行ったビーチでの写真と(気温は32℃でした)ディズニートリップで留学生たちと撮った写真です。





冬を全く感じられなかった冬休みが終わり、学校が始まりました。長い休みは特に課題もなく、暇になるので、学校が始まってとても嬉しいです。今月はバスケシーズン最後の月で、バスケチアをととても楽しみにしていたのですが、いろいろな事情によりすべてのバスケチアがキャンセルになりました。シーズンが始まる前はチアをやめようと思っていたくらいバスケに興味がなかったのですが、まさか自分がここまでバスケに熱中するとは思っていませんでした(笑) 試合がなくなり、次のフットボールシーズンまで二か月以上あるので少し放課後が暇になりますが、そのぶん二学期は勉強を頑張ろうと思います。

先日、はじめて NHL の試合に連れて行ってもらいました。友達がマイアミにスタジアムがあるパンサーズのファンなのでお願いして連れて行ってもらいました。私は2年前にカナダで WHL の試合を観てからすっかりホッケーのファンなのですが、日本ではホッケーは全く人気がないのでアメリカに来て毎週のようにホッケーの試合に(ローカルチームですが)いけてとても嬉しいです。フロリダにステイしている間に NHL の試合に行くことが夢だったので本当にうれしくてスタジアムの前で感涙しました。アメリカに来てから毎週のようにバスケやホッケーの試合に行っているのに、日本に帰ってからまったく試合を観られなくなるのが怖いです(笑)

アメリカに来て初めての中間テストは、一教科二時間ほどと長いですがオープンノートで選択肢のあるテストなので日本に比べるととても楽です。テストは結果が返ってこないの、よく分かりませんがアメリカの高校は日本との違いが沢山あり、とてもおもしろいです。どっちがいいかと言われると返答に困りますが、日本の高校もアメリカの高校もどちらも経験できてよかったなと思います。一学期が終わってしまって、いくつか授業も変更になってしまうので寂しいですが、残り半分しかないアメリカでの高校生活を充実したものにしたいです。

ホストファミリーも変わり、毎日がとても忙しく充実しています。残り4か月をきって時間の流れの速さに焦っていますが、思い残すことがないように毎日を大切に過ごそうと思います。